

第93回〔2017年度〕 日本選手権水泳競技大会

- ◇主 催 (公財)日本水泳連盟
◇主 管 (公財)東京都水泳協会

水 球 競 技

- ◇期 日 10月5日(木)・6日(金)・7日(土)・8日(日)
ただし10月5日(木)は公式練習日とする。

- ◇会 場 東京辰巳国際水泳場(江東区辰巳2-8-10)

◇競技方法

- (1) (公財)日本水泳連盟 水球競技規則および一般規則による。
(2) 男女毎、参加8チームによるトーナメント戦、および3・4位決定戦。
上記の他は以下のとおり。

【男子】

- (1) 前年度成績1位を第1シード、2位を第2シード、当年度の日本学生選手権1位を第3シード、当年度の最終予選会1位を第4シードとし、残りをフリー抽選で組合せを行う。なお、シードチーム不参加の場合は、シード順位を順次繰り上げた上で残りをフリー抽選枠とする。

【女子】

- (1) 当年度の最終予選会の成績1位～4位を第1～第4シードとする。残りをフリー抽選枠とする。

◇競技順序

- 第1日目 6日(金) 女子1回戦4試合、男子1回戦4試合
第2日目 7日(土) 女子準決勝戦2試合、男子準決勝戦2試合
第3日目 8日(日) 女子3位決定戦・決勝戦、男子3位決定戦・決勝戦

◇出場資格

【男子】

- (1) 前年度の本大会上位2チーム
(2) 当年度の日本学生選手権上位2チーム
(3) 当年度の日本高等学校選手権上位1チーム
(4) 当年度の最終予選会上位3チーム

なお、(1)(2)(3)に該当するチームが不参加の場合は、最終予選会にその参加枠を与える。

【女子】

- (1) 当年度の最終予選会上位8チーム

◇申込規定(エントリー)

(1) 資格

- ① チームおよび選手は、2017年度(公財)日本水泳連盟登録団体および登録競技者であること。
- ② 監督は、チームの代表者として所属する選手や関係者の動向に責任を持ち、競技中はベンチに常駐できるものであること。また、本連盟の公認コーチ・水泳指導員等の資格保持者であることが望ましい。
- ③ 既存の学校や企業等の名称で参加する場合は、その団体に正式に所属している競技者のみで編成されていること。
- ④ 外国籍の選手は(公財)日本水泳連盟外国籍競技者登録細則に則って競技者登録されていること。また、1チームにつき最大2名とする。

(2) 制限

- ① 1チームにつき、選手15名以内・監督1名・スタッフ4名以内とする。ただし、試合に参加できるのは規則どおり13名以内・監督を含むベンチスタッフ3名以内であり、競技の前日までにメンバーを申告する。
- ② 本大会に関わる全てのチームは、各予選会の申込締切りから本選終了までの期間、その選手構成の変更、並びに他の参加チームとの重複（男女チーム間を含む）、および移籍（競技者の登録団体異動）は認められない。ただし、日本高校選手権で参加権を得たチームに関しては、制限内で選手の追加を認める。
- ③ 外国籍の選手は1チームにつき2名以内とする。但し、留学生等で正科生として大学・高校等に在籍する場合は外国籍選手としての制約外とする。
- ④ 監督は男女間含めて複数のチームにエントリーすることはできない。チームスタッフは、男女チーム間においてのみ兼任を認める。日本学生選手権・日本高校選手権で参加権を得たチームに関しては、本大会または最終予選登録に際して監督・チームスタッフの変更を認める。
- ⑤ メディカルスタッフは2名まで参加でき、複数のチームにエントリーすることができる。競技中はベンチ外の指定されたエリアに入ること。
- ⑥ 本大会での各チームにおける最終試合において出場停止処分が科された場合、当該チームの次の試合および次年度の日本選手権本選を対象とする。外国籍選手が対象の場合で本人が在籍しない場合、そのチームの外国籍選手を対象とする。出場停止処分試合数は、（公財）日本水泳連盟水球委員会によって通知される。

(3) 申込方法

参加チームは、所定の参加申込書（本連盟HPからダウンロードする）に必要事項を記入（入力）し、プリントアウトした書面に所属加盟団体の参加承認（承認印）を経た上、申込金の振込受領証のコピーを添えて、郵送（発送記録の残る方式を利用）または直接持参にて下記宛て申込むこと。さらに、必要事項を入力したデータファイルを添付して、下記担当者宛に電子メールで送信すること。

〈留意事項〉

- ① **選手の番号は、必ず試合時における帽子の番号と同一とすること。**ただし、14番と15番の選手が出場する場合のみ、欠場する選手との入れ替えを認める。
- ② 備考欄に、キャプテンには「○」を記載すること。
- ③ チームスタッフは4名まで、メディカルスタッフは2名まで、ベンチに入る予定のメンバーを記入すること。
- ④ ADカード等に使用する選手・監督・チームスタッフ全員の顔写真（デジタルデータ）を期日までに提出すること。（提出方法については該当チーム宛通知する。男子最終予選出場チームは暫定で全チーム提出すること）

(4) 申込先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 （公財）日本水泳連盟
第93回 日本選手権水泳競技大会 水球競技 係
TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942

(5) 申込締切日 9月5日（火）午後4時必着

※これは、男子最終予選会の申込締め切り日と同様である。予選会を経て、本選参加資格を得たチームの申込書については、予選会通過の時点で事務局が受理したものとする。本選参加決定後、新たに申込金のみを支払うものとする。支払い方法については、該当チーム宛通知する。

(6) 申込金 1チームにつき 30,000円

郵便振替口座 東京 00130-1-5178 （公財）日本水泳連盟

※郵便局備え付けの振込用紙の通信欄に下記を明記し、振込受領書のコピーを申込書に添付すること

- ①大会名（＝日本選手権＜水球競技＞）
- ②チーム名
- ③申込者氏名
- ④申込者の連絡先（携帯電話番号など）

◇組合せ抽選会（予定）

【男子】

9月18日（月）男子最終予選会の競技終了後、予選会実施会場にて行う。

【女子】

8月13日（日）女子最終予選会の競技終了後、予選会実施会場にて行う。

※監督者かこれに代わるチームの代表者が出席すること。欠席の場合は事務局側で厳正な抽選を行うとともに、決定事項に関しては委任されたものとして扱う。

◇ドーピング検査

本競技会は、日本アンチドーピング規定が適用される。

◇表彰

【男女とも】

（1）選手権獲得チームに、優勝楯、メダル、賞状を授与する。

（2）2位、3位チームに、メダル、賞状を授与する。

◇監督者会議

10月5日（木）午後6時00分～東京辰巳国際水泳場内会議室（予定）

※監督者かこれに代わるチーム責任者が、必ず出席すること。

◇問合せ先（担当者）

（公財）日本水泳連盟 水球委員会 競技本部 運営部

【男子】南部 健 携帯電話：090-2913-1335 Eメール：nanbull26@jcom.zaq.ne.jp

【女子】潮崎正一 携帯電話：090-1998-5328 Eメール：shoichi_shiosaki@ric.hi-ho.ne.jp

◇宿泊・輸送・弁当

京王観光(株) 東京中央支店 担当：菊池・佐藤

TEL 03-5312-6540 (月～金 9:00～18:00 土日祝祭日は休業)

FAX 03-5379-0740 Eメール yu.kikuchi@keio-kanko.co.jp

□最終予選会（本選出場チーム決定戦）について（予定）

【留意事項（男女共通）】

（ア）定めのない参加申込に際する資格・制限等は、本選に準じる。

【男子】

（1）期日・場所 9月16日（土）・17日（日）・18日（月・祝）

16日（土）：専修大学総合体育館プール（神奈川県川崎市多摩区東三田）

17日（日）・18日（月・祝）：千葉県国際総合水泳場（千葉県習志野市茜浜）

（2）競技方法および参加資格

① 本選参加チーム（3チーム）と順位を決定する。ただし、既に本選参加資格を得ているチームの状況（参加辞退等）によって、本選参加チーム数は変動する可能性がある。

② 地区予選会、又は日本高校選手権・日本学生選手権及び関東学生リーグ戦・関西学生リーグ戦において出場権を獲得した以下の最大19チームにより、適正な方法で行う。

a) 地区予選会に参加し、出場権を獲得したチーム。※（ ）内の数字は各地区の出場枠数

[北海道東北(1)・関東(3)・北信越(1)・東海(1)・近畿(2)・中国(1)・四国(1)・九州(1)]

b) 日本高校選手権2・3位のチーム(2)、日本学生選手権3・4位のチーム(2)

c) 当年度の関東学生リーグ戦の上位3チームと関西学生リーグ戦の上位1チーム(4)、ただし該当チームが本選及び最終予選会の出場権を既に得ている場合は、その次の順位チームとする。

（3）申込規定（エントリー）

資格・制限・方法・場所・申込金については本選会と同じ。

△申込締切日 9月5日（火）午後4時必着

（4）組合せ抽選会 9月8日（金）午後6時～ 岸記念体育館内会議室（予定）

（5）その他 実施要項および参加申込書については、本連盟HPに掲載されるので、ダウンロード

して使用すること。

【女子】

- (1) 期日・場所 8月11日(金)・12日(土)・13日(日)
静岡県・静岡県立水泳場(静岡市葵区西ヶ谷357-2)
- (2) 競技方法および参加資格
- ① 地区予選会で出場権を獲得した以下の最大16チームにより、適正な方法で行う。
- a) 地区予選会に参加し、出場権を獲得したチーム。※()内の数字は各地区の出場枠数
[北海道東北(1)・関東(5)・北信越(1)・東海(1)・近畿(3)・中国(1)・四国(1)・九州(1)]
- b) 上記に加え、前年度日本選手権獲得チームが所属する地区と第2位のチームが所属する地区に、それぞれ出場枠(1)を与える。
- ※参加枠に満たない地区があった場合は、前年度日本選手権3位(順次4位まで)のチームの所属する地区に出場枠を増枠し、16チームに満たない場合、前年度日本選手権最終予選上位チーム(日本選手権4位までのチームを除く)の所属する地区に順に出場枠を増枠する。
- ② 本選参加チーム(8チーム)と順位を決定する。
- (3) 申込規定(エントリー)
資格・制限・方法・場所については本選会と同じ。
- △申込金 45,000円
△申込締切日 7月26日(水) 午後4時必着
- (4) 組合せ抽選会 7月28日(金) 午後6時30分～ 岸記念体育館内会議室(予定)
- (5) その他 実施要項および参加申込書については、本連盟HPに掲載されるので、ダウンロードして使用すること。

□地区予選会について

各地区においては、下記の留意事項および最終予選会の要項を考慮の上、最終予選会に出場する地区代表チームを決定すること。また、地区代表チームが決定次第、その内容を記した報告書を、上記担当者まで電子メールにて提出すること。

【留意事項(男女共通)】

- (ア) 定めのない参加申込に際する資格・制限等は、本戦および最終予選会に準じる。
- (イ) 参加申込書は本連盟HPに掲載される様式を使用すること。

【男子】

- ① 当該地区(ブロック)における日本高校選手権・日本学生選手権出場校のすべてが決定した後、最終予選会申込締切日(9月5日)までに地区代表を決定すること。地区予選の受付(メンバー確定)は8月12日までに締切り、地区代表が無い場合、担当者に連絡すること。
- ② 日本高校選手権・日本学生選手権に出場する選手は、地区予選会に参加できない。

【女子】

当年度当初から、最終予選会申込締切日(7月24日)までに地区代表を決定すること。地区予選の受付(メンバー確定)は7月7日までに締切り、地区代表が無い場合、担当者に連絡すること。地区予選における選手登録数は制限を設けない。

※競技者登録について

現行通り第一区分登録(大学・高校・企業)と第二区分登録(クラブチーム)の競技者登録形式を維持したチーム編成を可とする。学生や高校生が第二区分登録のチームで参加する場合は、地区予選会のエントリー締切までに第二区分登録が完了していること。